

# 令和4年度 学校経営グランドデザイン

志布志市立通山小学校

**学校経営の基盤**  
 日本国憲法 教育基本法  
 学校教育法 学校教育施行規則  
 学習指導要領  
 県教育振興基本計画  
 市教育振興基本計画

**県教育行政基本目標**  
 夢や希望を実現し未来を担う鹿児島の人づくり  
 ～あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり～

**<夢・目標>への挑戦**  
**他人の為に尽くす心**  
**煮しめの教え(個性の伸長)**

**【学校経営目標】人間性豊かで創造性に富み、心身ともにたくましい児童を育てる。**

**【校訓】 かしこく やさしく たくましく**

「通山の教育」を通して

- よく考え進んで学ぶ子供の育成
- 明るく思いやりのある子供の育成
- 健康で最後までやり抜く子供の育成



(健全な自尊心)  
 (自己有用感)

キャッチフレーズ: 『笑顔とあいさつと優しさいっぱい』の学校』

一事徹底事項: 『そろえる』(はきものをそろえる)

大隅地区教育行政基本目標

一隅を照らす山と野と渚の教育  
 心に灯をともし、郷土に誇りをもち、夢を育む大隅の教育～

**志布志市学校教育理念**  
 「きりり輝く三つの教え～  
 煮しめ(個性の伸長)・つけあげ(確かな変容)・にぎりめし(感謝の心)」

**教育課題**

- 1 学力の定着と指導法の工夫改善
- 2 思いやりの心を育てる生徒指導の充実
- 3 健康教育の推進と安全指導の充実
- 4 特色ある開かれた学校づくり

## 目指す教師像

- ① 子供一人一人に寄り添い、厳しさと優しさを調和させ、愛情と情熱をもって導く教師
- ② 職責感・使命感を自覚し、常に自己研鑽に励み、職務を遂行する教師
- ③ 率先垂範に努め、子供とともに協働する教師
- ④ 夢を語り、子供に夢をもたせ、その実現に向けて支援する教師
- ⑤ 家庭及び地域との連携に努め、信頼される教師

## 研究テーマ

- ① 「学ぶ楽しさ」、「分かる・できる喜び」を実感する子供の育成～ユニバーサルデザインの視点を活かした授業を通して～
- ② 生徒指導を中心とした望ましい行動がとれる児童の育成

## 目指す子供像

- ① **よく考え進んで学ぶ子供: かしこく**
  - リズムよく音読ができる。
  - よく考え、発表したり聞いたりできる。
  - 家庭学習を頑張ることができる。
- ② **明るく思いやりのある子供: やさしく**
  - 気持ちよいあいさつ・感謝の心を言葉にできる。
  - 友達と仲良く助け合うことができる。
  - きまりを守り正義が通る。
- ③ **健康で最後までやり抜く子供: たくましく**
  - 自分の身体を知り、命を大切にできる。
  - めあてをもって運動し、自分を鍛える。
  - 安全な生活や防災の知識を実践できる。

## 目指す学校像

- ① 一人一人が大事にされ子供がいそいそと活動する学校
- ② 分かる授業が展開され学力の向上を目指し伸びる学校
- ③ 教育環境が整い、安全で安心して過ごせる学校
- ④ 和と協働を基盤に、組織として実践する学校
- ⑤ 家庭や地域社会との連携を密にし、期待に応える開かれた学校

## 目指す学級像

- ① 教師と子供が信頼し合い共に伸びる学級
- ② 子供と教師が一体となり目標に向かう学級
- ③ 子供たちがお互いの良さを認め、仲良く助け合い、明るく落ち着いた雰囲気のある学級
- ④ 担任と家庭の連携が取れ協力態勢が確立された学級

かしこく

指導法の工夫改善による学力の定着と学ぶ意欲の育成  
**※確かな学力と自信を付ける。**  
**つけあがの教え(確かな変容)**

**知**

やさしく

規範意識の高揚と感謝の心・思いやりの心の育成  
**※自尊心・自己有用感・道徳性の育成**  
**にぎりめしの教え(感謝の心)**

**徳**

たくましく

健康教育の推進と安全指導の充実  
**※運動を楽しむ、健康や安全に心掛ける**  
**つけあがの教え(確かな変容)**

**体**

ア	人権尊重・特別支援教育の視点に立った個に応じた指導(少人数・TT指導等を通して、成就感を味わわせる。目標:個別期待点以上)
イ	学習のしつけの定着を図る。(返事「はい」・立って発表、正しい姿勢で聞く・書く・読む)
ウ	学習のめあてをもたせ、自力解決・学び合いの充実を図り、「通山スタイル」・ユニバーサルデザイン授業を実践する。(定着の時間確保)
エ	ICTコンテンツ等を整理し、タブレットを効果的に活用して学ぶ楽しさ・意欲の育成を図る。
オ	授業で音読をする時間を確保、文章を読む訓練、言語活動の充実(国・社・算・理)
カ	問題をじっくり考え、自分の考えや思いを書く活動により整理し、相手に分かりやすく伝え表現できる表現力・発表力を育成する。
キ	一部教科担任制を導入し、教師の専門性や得意分野を生かした質の高い指導を行う。
ク	学期末テストを活用した基礎基本事項の確実な定着
ケ	チャレンジタイムを活用した活用力の育成(よか問、web問の活用)
コ	目的をもった課題の提示など、学年に応じた家庭学習の量や質の充実を図り、自立した家庭学習へと高める。

ア	規範意識の高揚と個性がいかされる温かい学級づくり(先生と話していれば小春かな)
イ	生徒指導連絡会や日常の情報交換等による児童理解(全職員での生徒指導の充実)
ウ	道徳科授業の充実、道徳教育の重点目標を設定し全教育活動で実践 <b>※道徳の学校</b>
エ	ほめる教育により自尊心・自己有用感の育成、全教育活動で感謝・思いやりの心の育成。
オ	「語先後礼あいさつ」「立ち止まりあいさつ」、「さん付けの呼名」等で、思いやりの心の醸成
カ	目標を明確にし、計画的に努力をさせ、達成感を味わえる学校行事や特別活動を推進する。
キ	楽しく充実した学校生活を送れるための児童・保護者との教育相談の充実
ク	特別支援教育の実践・充実と家庭や地域への啓発
ケ	人権同和教育の充実(教育いじめ問題を考える週間や人権旬間の充実)
コ	朝の読書指導と読書の習慣化(親子読書の日、読み聞かせグループとの連携)

ア	めあてを持たせ、努力の過程を大切に運動に親しむ心や自尊心を育み生涯体育へと発展する体育指導の推進
イ	体力づくりやレクリエーション等の教員のふれあい活動の推進(朝の体力づくり、記録会練習、一校一運動(なわとび)、「チャレンジかごしま」)
ウ	心と体の健やかな成長を目指した保健指導の推進
エ	<b>薬物乱用防止教室、性に関する指導の実施</b>
オ	家庭との連携による基本的な生活習慣を確立(早寝・早起き・朝ご飯、9時オフ運動)と自力登校の推奨
カ	栄養バランスや衛生面の理解を重視した給食指導の推進、アレルギーへの組織的対応、保護者と連携した食育の推進
キ	地震・津波避難訓練、各訓練による「自分の命は自分で守る」実践力育成 <b>※防災教育の学校</b>
ク	事故のない安全な生活のための点検と指導の徹底(安全点検・交通教室・自転車の乗り方、KYT指導、自転車保険加入、ヘルメット着用)

### 開かれた学校

特色ある開かれた学校づくり  
**※家庭・地域と伝統文化の創造・継承・発展**

ア 授業参観・PTA等の計画的開催、学校・家庭協働で児童の健全育成  
 イ 学校便りやHP等で情報発信、学校・家庭・地域の連携による教育活動の充実  
 ウ 県民週間・運動会・卒業式・入学式等で本校の教育を周知による理解・協力  
 エ 地域人材・自然環境・文化等を活かした体験活動の推進(3年総合「ウミガメのことを知ろう」、亀の子クラブとの連携 **※ウミガメ保護の学校**)  
 オ JRC活動の継続(「気づき・考え・実行する」の理念のもと、清掃活動やボランティア活動など教員同行で行う。)

カ 縦割り班の充実、協働の心やリーダーシップ・自己有用感の育成  
 キ 花と緑に囲まれた学校を目指し教員同行による緑化活動の推進  
 ク 一人一人のよさを認められるように作品募集や新聞投稿、「子ほめ運動」表彰等の機会の設定  
 ケ てらすくんと「四つの約束」の実践  
 ○さわやかにあいさつ ○みんななかよく  
 ○決まりを守って安全に ○人の話をしっかり聞く

## コミュニティ・スクール(学校運営協議会設置校) H29 開始

### 関係団体等との連携

・通山公民館・通山小PTA・自治会・子供会育成会・校区青少年育成会・有明中校区三校PTA・市P連・市教委・各関係機関、SSW・SC・SGL等

### ベースとなるもの

**安心・安全**  
**創立147年の歴史と伝統**

### 評価方法及び公表の方法

・職員・保護者による学校評価(PTA・学校便りで公表)  
 ・児童の諸調査の結果・対応策(学校便り等で公表)

## 数値で見る通山小学校R4目標値(確かな変容を目指して)

- 単元テスト: 平均80点以上
- OR5全国学力・学習状況調査: 全国平均
- いじめ解消100%, 不登校0
- むし歯治療率: 60%
- NRT学力検査: SS50
- OR4鹿児島学習定着度調査: 県平均
- 体力・運動能力調査: 県平均以上
- 自力登校: 90%
- 学期末テスト(自作): 85%以上
- 家庭学習: 学年×10分+20分
- チャレンジ鹿児島への取組: 100%

